

a network for "Build Back Better"



概要

国際復興支援プラットフォーム（IRP: International Recovery Platform）は、2005年に第2回国連防災世界会議が兵庫県神戸市で開催された後、災害後の復旧・復興過程で経験するギャップや困難に取り組むことによって、兵庫行動枠組2005-2015の実施を支援することを目的に設立されました。過去10年にわたり優良復興事例の知識に関する情報の発信源として、国際的な役割を果たしてきましたが、仙台防災枠組2015-2030の採択を受けて、『「Build Back Better（より良い復興）」に関連する経験と教訓を共有するための国際的なメカニズム』としての役割により重点を置いた活動を推進します。

活動内容

国際アジェンダへの支援

IRPは、復興の意義を広めたり、強靱性を高める開発へつなげたりするための、「Build Back Better（より良い復興）」の問題を取り巻く議論をリードし、促進します。

- 国際復興フォーラムの開催
- 仙台防災枠組に沿った復興に関する自発的な取り組み
- 国際的な復興に関する会議における協働の取り組み
- 強靱な復興への備えを強化するための優先行動
- その他関連する国際アジェンダに沿った取り組み
(例:「持続可能な開発目標(SDGs)」、COP21「パリ協定」)

ナレッジ・マネジメントの取り組み

- 分野別復興ガイダンスノートの発行
- ニュースレター、IRP Heraldの発行
- 大規模災害後の復興状況報告書、特別報告書の発行
- Facebook、YouTube、X、Flickrを活用した復興に関する知識の発信
- IRPウェブサイトの運営

パートナーシップと協働

IRPは、パートナー間のネットワークにおける相互連携の構築、パートナーシップの促進、各々の活動を活性化する取り組みによって、「Build Back Better（より良い復興）」に関する共通アジェンダを作り上げるための協働を促進します。

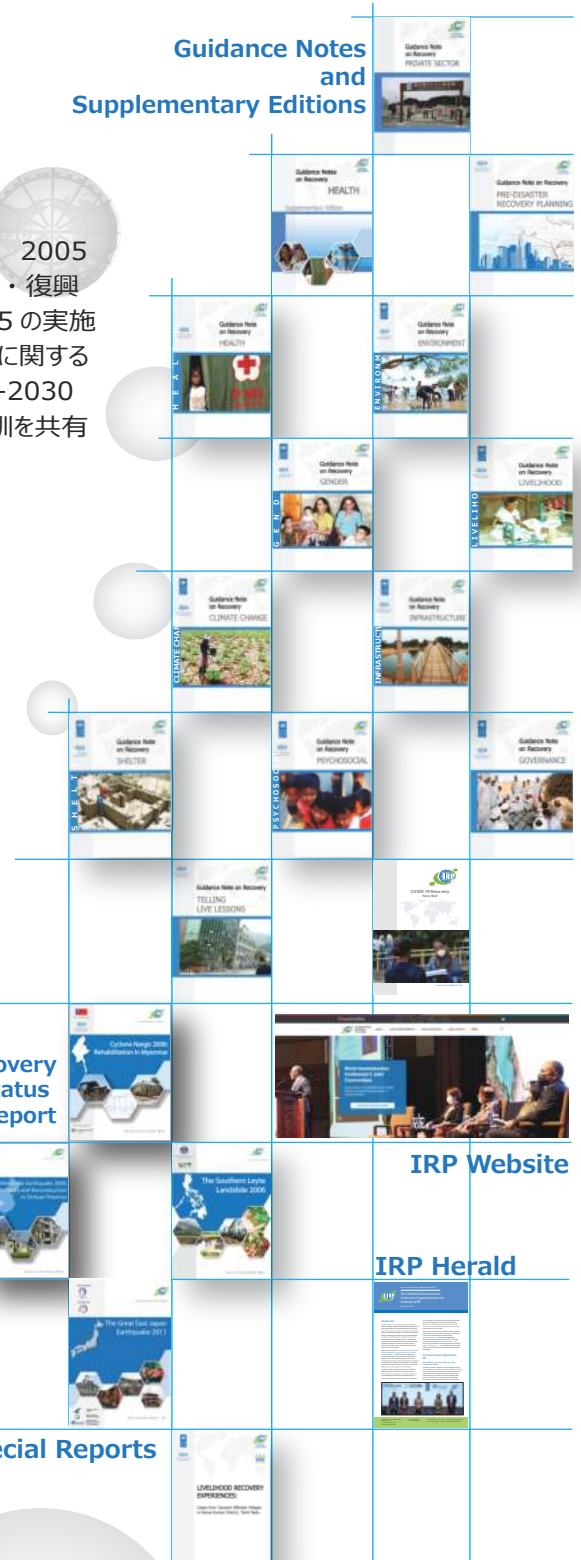
- 防災能力の強化への支援
- 政府機関、復興関係機関、民間セクター、市民社会組織、学術機関、国際機関とのパートナーシップの促進
- パートナーとの協働による「Build Back Better（より良い復興）」を提唱できる様々な機会の活用

その他の取り組み

IRPは、持続可能な開発に向けて、強靱性を高める合理的な実践活動を促進するため、次のようなプラットフォームや国際的な仕組み、その他関連するグローバルな活動を促進し、支援します。

- 災害復興フレームワーク
- 防災グローバル／地域プラットフォーム
- 災害後ニーズ評価
- 世界レジリエント復興会議(WRRC)

Guidance Notes and Supplementary Editions



Recovery Status Report



Special Reports



IRP Website

IRP Herald



国際復興支援プラットフォーム事務局

〒651-0073
神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2
DRI東館5階
Tel: 078 - 262 - 6041

Website:
www.recoveryplatform.org

